

豊かで 伸びやかに そしてたくましく



スカウト みやぎ

No.28

発行
日本ボーイスカウト宮城県連盟

発行日
平成23年9月30日



大自然の猛威・東日本大震災にあう

平成23年3月11日、東日本を襲った、M9という最強の大地震、それに伴う大津波、余りにも恐ろしい自然の力を見せつけられました。東日本は大きな被害を受けましたが、中でも宮城県は震源にも近く、県内全域で最悪で甚大な被害を蒙りました。

大津波のため、ボーイスカウト1名、指導者3名の尊い人命を失ったことは、誠に残念であり、お悔やみ申し上げ深く哀悼の意を表します。

また、多くの方々のご家族の事故、家屋の流失・破損・浸水等をはじめ数え切れない被害を受けられましたことに、心からお見舞いを申し上げます。

県連盟としても2ヶ月余り、情報交換も思うように委せず、諸会議行事をも開くことが出来ず、5月21日ようやく『総会延期に伴う事業説明会』を塩釜市の雲上寺サンガホールにおいて開催し、22年度の事業報告・決算、23年度の計画を説明し、ご了承をいただくとともに、各団委員長にその概要をお知らせしたところであります。

この間、各団各地区においては、2ヶ月前後活動は休止したものの、ベンチャー隊ローバー隊の奉仕、ボランティア活動が、それぞれに地域において行われました。

日本連盟も3月下旬から、塩釜・石巻を中心に、全国に呼びかけボランティアの受け入れに当たられ、現在なお力強い支援を続けていただいております。

日本連盟をはじめ、全国各地の連盟、団からお励まし、お見舞い、心あたたまる枚援の数々の品々をいただき、厚く厚くお礼を申し上げます。有難うございます。

東日本大震災、この痛みを超えてともに進もうと、SCOUTINGでも呼びかけ、励ましていただいておりますが、最大の被災地の私共、一日も早く復旧作業が進み復興への道筋が樹てられることを祈りながら、今こそボーイスカウト精神を発揮して、より充実した活動により、成果をあげるよう期待いたしております。 ” がんばりましょう ”

宮城県連盟理事長 芳賀 文蔵

全国の皆様へ

～ボランティア支援についてのお願い～

宮城県連盟理事 理事 中橋 邦

3月11日の震災以来、全国の多数の皆さんから救援物資のご提供をはじめ、義援金の募金など暖かい励ましを頂戴いたしまして、心から御礼を申し上げます。

「宮城県連盟では対策本部を設置していますか？」とのお問い合わせも頂戴しておりますが、私たち宮城県連盟は、東京や大阪といった大都市圏の大きな県連盟でいえば「あるひとつの地区」といった程度の規模の組織であり、しかも県連盟を構成する加盟員全員が被災していることから当面は日々の生活で精一杯であり、しばらくは組織だった活動はできかねるというのが現状です。

そこで現在は日本連盟のご支援により、日本連盟事務局から派遣された職員が宮城県に常駐して、ボランティアの受入れや各自治体のボランティアセンターとの調整等をお引き受け頂いております。

県内全域で何らかの被害を受けておりますが、特に沿岸部の被害は甚大で、いまだ数万人が避難所生活を余儀なくされております。たいへん多くの方々が水に浸かった自宅を片づけることもできない状態です。

復旧に向けてなすべき事はまだまだありますが、県内各地の自治体に設置された災害ボランティアセンターは、早いところでは今月上旬で

閉鎖されるところもあります。しかし、本当にボランティアの力が必要とされるのは、むしろこれからです。継続的な支援を必要としております。仙台市と名取市では被災者でもある地元のベンチャースカウトやローバースカウトたちも災害ボランティアとして活動しております。

継続的かつ組織的な支援を現地で提供するために、皆様にぜひお力添えを頂きたいと思えます。4月から5月にかけては特に被災した方々の自宅の片づけ等に多くのボランティアが必要とされています。すでにご登録頂いたボランティアの皆さんには、現在塩釜市で活動して頂いておりますが、今後より多くのボランティアが必要とされる場所での活動も調整中と伺っております。現地の自治体との調整を効率的に行うためにも、日本連盟のボランティアにご登録を頂き、皆様のパワーをひとつに結集して頂ければ幸いです。

最後に、現在まで頂戴している様々なご支援と暖かい励ましにもう一度深く深く、御礼を申し上げますとともに、今後の復興にむけてさらなるご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(4月3日)

(スカウティング No.683・5 掲載記事)



スカウトによる災害ボランティアの様子

東日本大震災による被災調査結果

県連盟では、今回の東日本大震災による県内各団の被害に関する調査を実施しました。
8月20日現在での調査結果は下記のとおりです。

18 団提出

隊名称	死亡又は行方不明	家族の死亡又は行方不明	重軽傷	家屋の全壊	家屋の半壊	家屋の一部損壊	仮設住宅等に入居	制服の無い加盟員	提出時非加盟員	被災備品資材
ビーバー隊	0	0	0	0	1	5	0	0	0	0
カブ隊	0	2	0	1	4	26	5	2	0	0
ボーイ隊	0	2	0	3	8	54	3	10	0	0
ベンチャー隊	2	4	0	1	1	6	1	4	0	0
ローバー隊	1	1	0	1	0	3	0	2	0	0
団委員（加盟員）	1	1	0	7	16	15	6	0	0	0
元加盟員	4	0	0	19	22	51	5	0	0	0
団関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
合 計	8	10	0	32	52	160	20	18	0	5

また、今回の大震災により宮城県連盟登録者で、亡くなられた方は下記のとおりです。

故 高橋 譲 （県連盟副コミッショナー） 石巻第6団
日本連盟 功労章 かっこう章 平成23年3月26日 追贈

故 野路 航 （名取第1団 VS隊長）
県連盟有功章 平成23年4月17日 追贈

故 沼田 美幸 （名取第1団 VS副長）

故 沼田 嘉寿也（名取第1団 ローバースカウト）



各地区総会が開催されました

震災により延期となっていた各地区総会が、以下の日程で開催されました。
県連盟総会は、

10月2日（日）塩釜市 奥塩山 雲上寺 サンガホール で開催されます。

県北地区 6月25日 大崎市八坂神社
 仙南地区 7月 2日 角田市シンケンファクトリー
 東部地区 7月10日 塩釜市塩釜公民館
 仙台地区 8月21日 仙台市中田市民センター
 石巻地区 8月27日 石巻市中里第2会館

第22回世界スカウトジャンボリー（22WSJ）派遣

22WSJが、2011年7月25日（月）～8月9日（火）の16日間、スウェーデン スコーネ県クリスタンスタード郊外 リンカービー地区において開催されました。本県連盟から、指導者3名・スカウト13名が参加しております。



22WSJ日本派遣団A分団 第1隊 （宮城県連盟登録派遣者）

隊長 加藤光巖 石巻第6団BS隊隊長
副長 佐藤早苗 石巻第6団地区副コミッショナー
副長 大丸秀則 石巻第6団VS隊隊長

遠藤由佳（石巻第6団BS隊）、内海里沙（石巻第6団BS隊）、江刺和音（泉第1団BS隊）、
齋藤聖弥（仙台第28団BS隊）、村上友理（仙台第28団BS隊）、細井崇志（仙台第45団BS隊）、
早坂謙太郎（名取第1団BS隊）、引地太郎（名取第1団BS隊）、山本大地（名取第1団BS隊）、
江刺・樹（泉第1団VS隊）、田端花々子（泉第2団VS隊）、早坂賢人（仙台第1団VS隊）、
和田悠佑（仙台第1団VS隊）



受章おめでとうございます

日本連盟 有功章 かっこう章（平成23年5月28日 受章）
高橋徳夫（宮城県連盟 副理事長）

日本連盟 有功章 たか章（平成23年5月28日 受章）
大久保晃男（宮城県連盟 理事）

県連盟総会開催

日時：2011年10月2日（日）
受付9：30

場所：奥塩山 雲上寺 サンガホールにて
宮城県塩釜市南町11番1号
022-364-8936

■ 発行 日本ボーイスカウト宮城県連盟
■ 編集 宮城県連盟広報委員会
委員長 柿沼富雄
委員 榛澤達夫 大沼茂雄
大泉雅弘 大友和弥

〒985-0841

宮城県多賀城市鶴ヶ谷1丁目4番1号

宮城県多賀城分庁舎内

TEL 022-355-6265/FAX 022-355-6267

■ 印刷 株式会社小野寺印刷所